

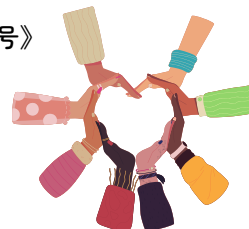


蔵のしらかし

《白檀中学校だより 第6号》

令和7年 9月5日発行

文責：校長 西村 拓司



◆ 2学期始業式 ～多様でありながらひとつ～ (式辞)

いよいよ2学期が始まります。みなさんは、どんな夏休みを過ごしましたか。

今年の夏も、連日本当に暑い夏でした。しかし、暑いのは気温だけではありません。今年は部活動でも、弓道部が県大会で優勝して全国大会出場という成果を挙げてくれました。県大会の決勝戦では3つの学校が同点となる熱戦でしたが、予選の結果が一番良かった白檀中学校が見事に全国大会の出場の切符を獲得しました。東京の明治神宮で弓を引けることは、またとない貴重な経験になったと思います。日頃の練習の成果や努力が実ってよかったと思います。

また、吹奏楽部のみなさんも奈良県吹奏楽コンクール小編成の部で見事、金賞を獲得しました。10年連続の金賞だそうです。あとわずかで関西大会に出場できたくらい審査員の評価も高かったと聞きました。私も檀原文化会館での演奏を聞きましたが、美しい音色とハーモニーでとても心に響く演奏でした。きっとコンクールに向けてしっかりと練習を積み重ねてきた努力の成果だと思います。

部活動では、それ以外にも各会場で熱い戦いがありました。すべての試合を観戦できませんでしたが、みなさんのプレーからたくさんの感動をもらいました。結果にかかわらず、自己ベストに向けて挑んだ過程の中に、心一つにチーム一枚岩となって戦った姿勢に、見る人を感動させ心の糧になったものがあったと思います。

さて、2学期も文化祭や体育大会、合唱コンクールといった学校行事がたくさんあります。仲間と共に励ましあいながら、みんなで力を合わせて心をつなげて頑張ってください。

最後に、この2学期に私がキーワードにしたいことばがあります。それは「多様でありながら、ひとつ」という言葉です。これは、今、大変賑わっている大阪関西万博のコンセプトでもあります。それぞれの違いをそれぞれが理解しあい気持ちや方向性を合わせられたなら、きっと今の世界各地で起きている戦争や紛争も、解決に向かうのかと思います。それぞれの違いを認め合いながら、立場や考え方の違いはあっても、お互いに気持ちの方向性を合わせて、ともに素晴らしい2学期にしていきたいと思います。

全国大会出場おめでとう！

奈良県中学校総合体育大会 優勝！

全国大会出場！（東京 明治神宮）

女子団体 白檀中学校女子Aチーム

○ 逸崎 理子

○ 廣瀬 瑛蓮

○ 安本 結衣

○ 榊井 里奈



吹奏楽部金賞おめでとう！

第67回奈良県吹奏楽コンクール

《小編成の部》金賞！

曲 名：『吹奏楽のためのバラード第1番
「風雪の詠」』

作曲者： 田村 修平

指揮者： 緒方 菜帆（顧問）

写真提供：大阪フォトサービス



◆ 地域とともにある学校づくりを目指して

学校運営協議会【スローガン】～Well-being な学校づくりへ～

笑顔があふれ 幸せひろがる つながりの和を

今年度、学校運営協議会とも連携・協力をして、Well-being で幸せあふれる学校づくりを目指すべく新たなスローガンを作成いたしました。今年の夏休みの地域でのイベントに本校の子どもたちが参加している様子をトピックとしてお伝えいたします。



トピック！

白檀町連合自治会夏祭り

8月9日（土）と10日（日）に、白檀町連合自治会夏祭りが開催されました。最終日は、夜空に広がる色とりどりの花火が打ち上がるたびにその迫力と美しさに魅了され、歓声や拍手がわき起こりました。本校の生徒たちの元気な様子もたくさん見ることができ、祭りの雰囲気をととても楽しんでいました。

花火のダイジェスト動画を作成しましたので、是非ご視聴ください



《YouTube》

【蔽のしらかし】

ふれあいサロンボランティア

8月19日（火）・26日（火）、サロンしらかし広場（場所：白檀地区公民館）にて「ふれあいサロンボランティア」が行われ、本校生徒5名が参加しました。この取組みは、檀原市社会福祉協議会とふれあいサロンが協働し、中学生と地域の高齢者とのつながりづくりを目的としています。生徒たちは、サロンの準備や後片付けなどのお手伝いも頑張り、参加者と楽しく交流していたとのこと。利用者の方々から「中学生の皆様に元気づけられた」「また来てほしい」と喜びの声をたくさんいただきました。

【活動の様子】

○8月19日（火）『楽しくみんなで軽スポーツ』

トリコロキューブをはじめとする、軽スポーツを参加者と体験

○8月26日（火）『笑いヨガ&サロンカフェ』

「笑いヨガ」で体を動かし、お茶とお菓子を片手に楽しくおしゃべり



写真提供：

檀原市社会福祉協議会